

「稲盛財団記念館」寄贈について

財団法人 稲盛財団は、京都大学が21世紀の新たな知の拠点を確立したいというお申し出をお受けし、「稲盛財団記念館」を建設して京都大学に寄贈することにいたしました。

稲盛財団は1984年の設立以来今日まで、京都大学の歴代総長をはじめ多くの先生方のご理解とご協力を頂いて、京都賞の審査選考並びに財団の事業運営を行って参りました。今日の稲盛財団及び京都賞の国際的評価は、京都大学のご理解とご支援があつて得られたものであると申し上げても過言ではありません。

従いまして、「稲盛財団記念館」の寄贈は、今日迄の京都大学による稲盛財団並びに京都賞の発展への貢献に対し、感謝の意を示すと共に、今後、京都大学との強い連帯関係を国の内外に知らしめ、人類社会への更なる貢献を果たしてゆく大変意義あるものと考えております。

また、この「稲盛財団記念館」の中には、京都大学の協力を通じて京都賞が社会に果たしている役割を、京都大学が大学を訪れる学者、研究者、文化人、並びに将来を担う子供達を含む一般市民に広く紹介するための「京都賞ライブラリー」設立のお申し出も頂きました。稲盛財団として喜んで「京都賞ライブラリー」の施設を寄贈させていただきます。京都大学によるこの施設の運営を通じて、京都賞事業への関与を主体的に紹介して頂くことは、京都を発信源とする国際賞京都賞にとりまして大変有難いことと思っております。

稲盛財団は、このたびの「稲盛財団記念館」の寄贈によって、京都大学が我が国を代表する学問の府として、地域社会はもとより、国際社会に対して、21世紀の更なる学術・文化の発展に貢献していかれることを心より願っております。

2008年10月31日

財団法人 稲盛財団

理事長 稲 盛 和 夫